



金井中学校だより



2024年11月18日第8号

「明日へ向かって ～3年生との面接に寄せて～」

校長 松岡 健

金井中学校では、期末考査が終了し、2学期まとめの時期に差しかかってきました。3年生は4月以降の進路選択を、1、2年生は、来年以降の生活を見据えての三者面談が月末からスタートします。そして暦は、二十四節気の「立冬（りっとう）」から「小雪（しょうせつ）」になります。文字通り、小雪（こゆき）舞う寒さの堪える時期になってきました。健康には一層の注意を払いたいものです。

さて、先月末から私と副校長で、主に都立高校の推薦受検や私立高校の受験に向けての面接練習を行っています。受検（受験）のスタイルは様々ですが、3年生全員を対象としています。志望動機、通学方法、金井中学校での思い出、得意教科、部活動や委員会活動の実績、自身の長所・強み、最近読んだ本、興味のあるニュース等々、各学級で指導を受けてきたことを実践してもらいます。面接をする最大の目的は、その学校に入学し、充実した生活を過ごす信念とその人の強みがその場で活かされるかどうかを知るためです。そのため、答えに正解はありません。見知らぬ人（今回の場合は高校の先生）に自分のことを20分程度で知ってもらう時間なのです。大人でも同様ですが、自分の好きなこと、得意なことについて聞かれると、その答えが長くなる傾向があります。そしてその表情は明るくなります。逆に、苦手なことや知識量が少ないことを聞かれると、自信のない答え方や暗い表情になりがちです。面接の振り返りをして、成果と課題を伝えると、3年生は真剣な表情で大人の対応してくれます。これからの数か月、最後の踏ん張りどころといえるのかもかもしれませんね。

また、面接練習の終わりに、生徒全員ではありませんが、ちょっとした人生論をやり取りします。金井中学校のことや職業について話、そしていま世界の中心にいるだろうメジャーリーグDのO選手の話に及びこともあります。「人は25歳から50歳の間に世の中のために動けることが一番幸せを感じるのではないかな。今15歳の貴方は、準備期間にあたるよね。25歳まであと10年ある。今までの15年間よりこの先10年の方が大切な気がするんだよ。どう思う？」加えて、「DのO選手30歳だよ。この年で人に夢を与えられるなんて最高だよ。」納得する表情もあれば、不思議そうな表情もあります。明日へ向かったの部分で何かを思いめぐらす3年生の表情に、心の中でエールを送っています。

学校には、日々多くの来校者があります。その中には本校を卒業して、地域で活躍されている人もいます。私は、義務教育期間が現在の充実した生活の礎になったかどうか聞くことにしています。目を輝かせながら、話をしてくれる人ばかりで、「**校長先生の時代に学生でした。」と言ってきて、嬉しい気持ちになります。今年の3年生にも10年後、そのようなやりとりができることを期待してやみません。そして、面接練習は後半戦に入ります。

<まちかど子どもギャラリー>

例年、金井地区とその周辺で行われていて、事業所等に芸術作品を掲示してもらっています。地域の人と関われる重要な機会であり、好評をいただいています。今年度は11月18日から12月20日までの開催になります。お近くでご覧になってください。



<連合体育大会入賞者>

- 2年男子400Mリレー 第1位 47秒92
- 2年女子400Mリレー 第3位 55秒62
- 2年男子100M 第5位 12秒52
- 2年女子100M 第2位 13秒54
- 1, 2年女子800M 第6位 2分40秒04 (2年生徒)
- 1, 2年女子走り幅跳び 第7位 3M67 (1年生徒)
- 2, 3年男子200M 第5位 25秒38 (2年生徒)

<部活動>

- ソフトテニス部 第43回町田市ジュニア選手権大会
- 中学生2年の部 優勝 準優勝 中学生1年の部 優勝 準優勝
- 中学生1年女子の部 第3位

<生徒会活動>

11月2日に金井地域の合同防災訓練が体育館で行われました。生徒会役員が学校を代表して参加し、救命訓練(人工呼吸やAED)やテントでの生活の仕方を学びました。



<町田市中学校読書作文コンクール>

優秀賞 2年生徒2名

<自転車安全教室>

11月1日、1・2年生を対象にスクエアドストレイト訓練を行いました。中学生の日常の移動手段である自転車の乗り方や車との関係を含めて、交通事故防止の意識を高くする良い機会となりました。

